

平成 30 年度 ハローワークにおける求人票の記載内容と
実際の労働条件の相違に係る申出等の件数

○ 申出・苦情等件数（全国計）

6,811 件（8,507）件

○ 内容別件数

申出等の内容（主なもの）	平成 30 年度 件数（割合）	平成 29 年度 件数（割合）
賃金に関する事	2,016 件（30%）	2,336 件（27%）
就業時間に関する事	1,583 件（23%）	1,789 件（21%）
職種・仕事の内容に関する事	1,189 件（17%）	1,255 件（15%）
選考方法・応募書類に関する事	901 件（13%）	963 件（11%）
休日に関する事	810 件（12%）	847 件（10%）
雇用形態に関する事	576 件（8%）	669 件（8%）
社会保険・労働保険に関する事	470 件（7%）	550 件（6%）

※ 1 件の申出等で複数の内容を含むものは、それぞれの内訳に計上。

○ 要因別件数（主なもの）

- ・ 求人票の内容が実際と異なる..... 2,967 件（3,362 件）
- ・ 求人者の説明不足..... 2,092 件（2,070 件）
- ・ 言い分が異なる等により要因を特定できないもの..... 639 件（778 件）
- ・ 求職者の誤解..... 429 件（480 件）
- ・ ハローワークの説明不足..... 87 件（111 件）

※ 1 件の申出等で複数の内容を含むものは、それぞれの内訳に計上。

※ 括弧内は平成 29 年度の数値

○ 産業別件数

- ・ A 農林、林業..... 54 件 (71 件)
- ・ B 漁業 7 件 (7 件)
- ・ C 鉱業、採石業、砂利採取業..... 4 件 (11 件)
- ・ D 建設業 433 件 (630 件)
- ・ E 製造業 1005 件 (1,234 件)
- ・ F 電気・ガス・熱供給・水道業..... 17 件 (25 件)
- ・ G 情報通信業..... 218 件 (268 件)
- ・ H 運輸業、郵便業 513 件 (640 件)
- ・ I 卸売業、小売業..... 1,056 件 (1,377 件)
- ・ J 金融業、保険業..... 45 件 (63 件)
- ・ K 不動産業、物品賃貸業..... 177 件 (205 件)
- ・ L 学術研究、専門・技術サービス業..... 276 件 (334 件)
- ・ M 宿泊業、飲食サービス業 433 件 (525 件)
- ・ N 生活関連サービス業、娯楽業 218 件 (231 件)
- ・ O 教育、学習支援業..... 159 件 (192 件)
- ・ P 医療、福祉..... 1,134 件 (1,490 件)
- ・ Q 複合サービス事業..... 53 件 (81 件)
- ・ R サービス業（他に分類されないもの） 913 件 (1,003 件)
- ・ S 公務（他に分類されないもの） 70 件 (106 件)
- ・ T 分類不能の産業..... 26 件 (14 件)